

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	平成25年3月19日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 舞鶴市字倉谷427  舞鶴市字溝尻150番地の11	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 舞鶴赤十字病院 院長 西田和夫  市立舞鶴市民病院 事業管理者 千賀義弘

工 事 の 種 別	<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築			
工 事 着 工 予 定 年 月 日	平成25年 4月 15日			
工 事 完 了 予 定 年 月 日	平成26年 3月 30日			
特定建築物 の概要	名 称	市立舞鶴市民病院		
	所 在 地	京都府舞鶴市字倉谷小字大縄427の一部、1350-5の一部、 1350-14、1350-11の一部		
	構 造	鉄骨造	階 数	地 上 3 階 地 下 階
	敷 地 面 積	26117.68平方メートル	高 さ	13.79メートル
	建 築 面 積	1628.19平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	4401.60平方メートル ( 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	4401.60㎡	
		物 品 販 売 業 を 営 む 店 舗 等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	B+ BEE+0.1			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用基準量		立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	内装制限準不燃以上 及び 衛生上より	0
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光		31129メガジュール
	②風力		メガジュール
	③水力		メガジュール
	④地熱		メガジュール
	⑤太陽熱		メガジュール
	⑥バイオマス		メガジュール
	⑦その他 ( )		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		31129	メガジュール
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	壁：現場発泡ウレタン吹付T25 屋根：ポリスチレンフォームt=35		
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	複層ガラス		
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の採用		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	再生クラッシュラン		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型器具の採用		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用	各種金属関係		
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	EPS、PSは共用部より点検可能、段差のない床		
<input type="checkbox"/> 緑化の実施			
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。